令和7年度 世羅町認知症講演会

認知症の方の気持ちを知ることで、 共に暮らしていくために、私たちができることについて考えましょう



日時

^{令和} 9月28日 ⑤

13時~16時 (開場12時30分)

~プログラム~

13:00~ 開会

13:10~ 映画上映(100分)

14:50~ 休憩

15:00~ 講演会・質疑応答(50分)

16:00 閉会

たんの ともふみ 講師:丹野 智文 さん

39歳のとき、若年性認知症と診断 現在は「認知症希望大使」に任命され、 認知症当事者の声を発信している 映画「オレンジ・ランプ」のモデルとな り、全国の講演会で活躍中



定員

_{先着} 400人

入場無料

入場には整理券が必要となります ※整理券は無くなり次第、配布終了となります。

7月14日(月)から配布開始します。

★整理券配布場所は裏面参照

会場

せら文化センター パストラルホール



(世羅町大字寺町1158番地3)

【主催】世羅町地域包括支援センター (福祉課 高齢者地域包括支援係) 【お問合せ先】

TEL 0847-25-0072



笑いと涙の夫婦の9年間の軌跡

本作は、39歳で認知症と診断されながらも、働きながら講演活動を続けている 丹野智文さんの実話に基づく物語。夫と共に前を向く真央役に、連続テレビ小説 「ちりとてちん」のヒロイン役で知られ、ドラマ「大奥」ほか映画・ドラマ・舞台で 活躍する貫地谷しほり。夫・晃一役に、映画『THE LEGEND&BUTTERFLY』、 『Winny』など話題作への出演が続く和田正人。実力派俳優の二人が、晴れやか な感動を生み出す。

「認知症になったら人生終わり」なんかじゃない

介護の世界を描いて13万人以上の人々に感動を伝え続ける映画『ケアニン』 シリーズ製作スタッフによる本作。タイトルには、"小さな灯でも、みんなで 灯せば世界はこんなにも明るくなる"という願いが込められた。本人や家族が、 認知症とどのように向き合えば笑顔で生きられるのか。認知症になっても安心 して暮らせる社会とは?その一つの指標となり得る作品が誕生した。



企画協力: 丹野智文さん

1974年、宮城県生まれ。ネッツトヨタ仙台に勤務。39歳のときに若年性アルツ ハイマー型認知症と診断される。診断後は営業職から事務職に異動し、勤務を 続けながら、不安を持っているご本人のためのもの忘れ総合相談窓口「おれんじ ドア」実行委員会代表を務める。自らの経験を語る講演活動にも力を入れている。

「オレンジ・ランプ」とは

認知症のシンボルカラーのオレンジ と、みんなで灯せば世界を明るく照ら すことのできるランプ。

この二つを組み合わせて、認知症に なっても暮らしやすい社会づくり の象徴となる願いを込めた タイトルです。

主題歌:THE CHARM PARK「セルフノート」 原作:山国秀幸「オレンジ・ランプ」(幻冬舎)

G

ww.orange-lamp.com/ 💆 @eiga_orangelamp 🧗 www.facebook.com/eiga.orangelamp/

【整理券配布場所】

- ◆世羅町 福祉課 高齢者地域包括支援係
- (世羅町大字本郷947番地) TEL 0847-25-0072 せらにし支所 生活課 生活係 (世羅町大字小国3393番地) TEL 0847-37-2111 ◆世羅町